

女性チャレンジ応援拠点だより 2019 11月

〇〇〇〇 コラム【2020年の「計」にとりかかる11月】〇〇〇〇

大型書店に来年の手帳が並びました。「書く」効用が言われて久しく、ずいぶん種類も増えました。人によって手帳を使う目的が様々で、一年をとおして携えるので、みなさん中身を熱心にチェック。あれやこれやと見て回り、けっこう時間のかかる手帳選びです。そうこうして来年の手帳を手にした方も、手帳はあまり使わないという方も、そろそろ来年の「計」の下準備をする頃です。今年もあと50日ほど、2020年もあつという間にやってきます。



そこで11月の「拠点女性よろず情報」は…

～『〈観察〉と〈想像〉から掴む予兆』～

さまざまな分野の多くのプロフェッショナルが、〈観察〉の大事さを説いています。例えば、『人間は、もし自分を細かく観察する能力を持っているならば、自分自身によって非常によい教育材料になる』（モンテーニュ）『偉大な芸術家、作家、ナチュラリスト、科学者、航海者、詩人、開拓者たちにはひとつの共通点がある。（略）観察力や、はじめは取るに足らないように思える小さなことに目を向ける能力は、のちの驚くほど重要になり、深い意味を持つ。小さな観察から、大きな発想が育ってくる』（ハロルド・ギヤティー）自他どもの〈観察〉が何か新しい未来のきっかけを創るといえますが、ここではみなさん個々人の来年の「計」のための〈観察〉の勧めです。

今年も50日ほどを残すばかりですから、今年年初からの流れをたどり、つぶさに観てみましょう。“あの出会いが、その後のあれにつながり…”、等等。たどっていくうちに、全体をとおして何かしら自分なりの意味を感じるようになるはず。その意味を発展的に考えてみます。そう、その先を想像してみるのです。自分なりの予兆を掴むわけ。年末にかけてこのプロセスを進めます。年が明けて1月になれば、当年の具体的な動きが出てきますので、年末までに掴んだ予兆をそのまま生かすかどうか、ふるいにかけて、1月が終わる頃に2020年の「計」が立つ、という運びです。いかがですか。

もし、自分なりの意味をうまく捉えられないという方は、ぜひ「女性チャレンジ応援拠点」へいらしてください。みなさんの新しい未来を応援するのがわたくしたちのミッション、〈話せる〉スタッフがみなさんのお話をしっかり受けとめます。11月中のご来室をお待ちしております！

〇〇〇〇 イベント情報 〇〇〇〇

★キラリと光る！プレゼン文章術&未来につなげる！発表会・交流会★

例年好評のイベント「文章講座&発表会」がパワーアップ！1日目は、企画書や広報に活用できる、人に伝わる「文章術」と、効果的に伝えるための「プレゼンのコツ」について学ぶ体験型講座。2日目は、企業や支援機関の担当者やマスコミ記者の前で発表をし、プロの視点でコメントを直接もらいます。交流会も開催！

日時：令和元年11月30日（土）・12月14日（土）13時～16時

1日目講師：本下瑞穂さん（株式会社コトバノミカタ 代表取締役）

2日目コメンテーター：才本淳子さん（朝日新聞社大阪本社生活文化部記者）他

会場：クレオ大阪中央

定員：女性40名

チラシ・詳細はこちら

<http://danjo.osaka.jp/user/media/challengekyoten/page/event/event191130.pdf>

女性チャレンジ応援拠点

場所：大阪市天王寺区上汐5-6-25 クレオ大阪中央4階

電話&ファックス：06-7659-9640

メール：women-kyoten@danjo.osaka.jp

運営団体：大阪市男女いきいき財団

※開室日

火	水	木	金	土
10:30 ～ 12:30	18:00 ～ 20:00	13:00 ～ 15:00	10:30 ～ 12:30	13:00 ～ 15:00

※日・月曜日、祝日、祝休日の翌日は休室

※開室時間内は自由に出入りいただけます。
お気軽にお立ち寄りください。

